



花粉症を持つ人のライフスタイル

※「花粉症」について

花粉症とは、スギやヒノキなどの植物の花粉が原因となって、くしゃみ・鼻水などのアレルギー症状を起こす病気のことを指し、現在日本における花粉症患者は、総人口の約20%とされている。

日本ではスギ花粉症が代表的だが、これは戦後に単一斉林として造林されたスギの木の多さによるものである。

しかもそのスギ林はちょうど今、花粉産生の適齢期に入っており、花粉症患者の増加と悪化につながっていると考えられている。

また市販薬やマスク、甜茶、サプリメントなどいわゆる花粉症市場は1000億といわれ、年々拡大している。

今回は「JNNデータバンク」を利用して、「花粉症の症状を持つ20～40代の人」のライフスタイルの特徴を見ていきます。

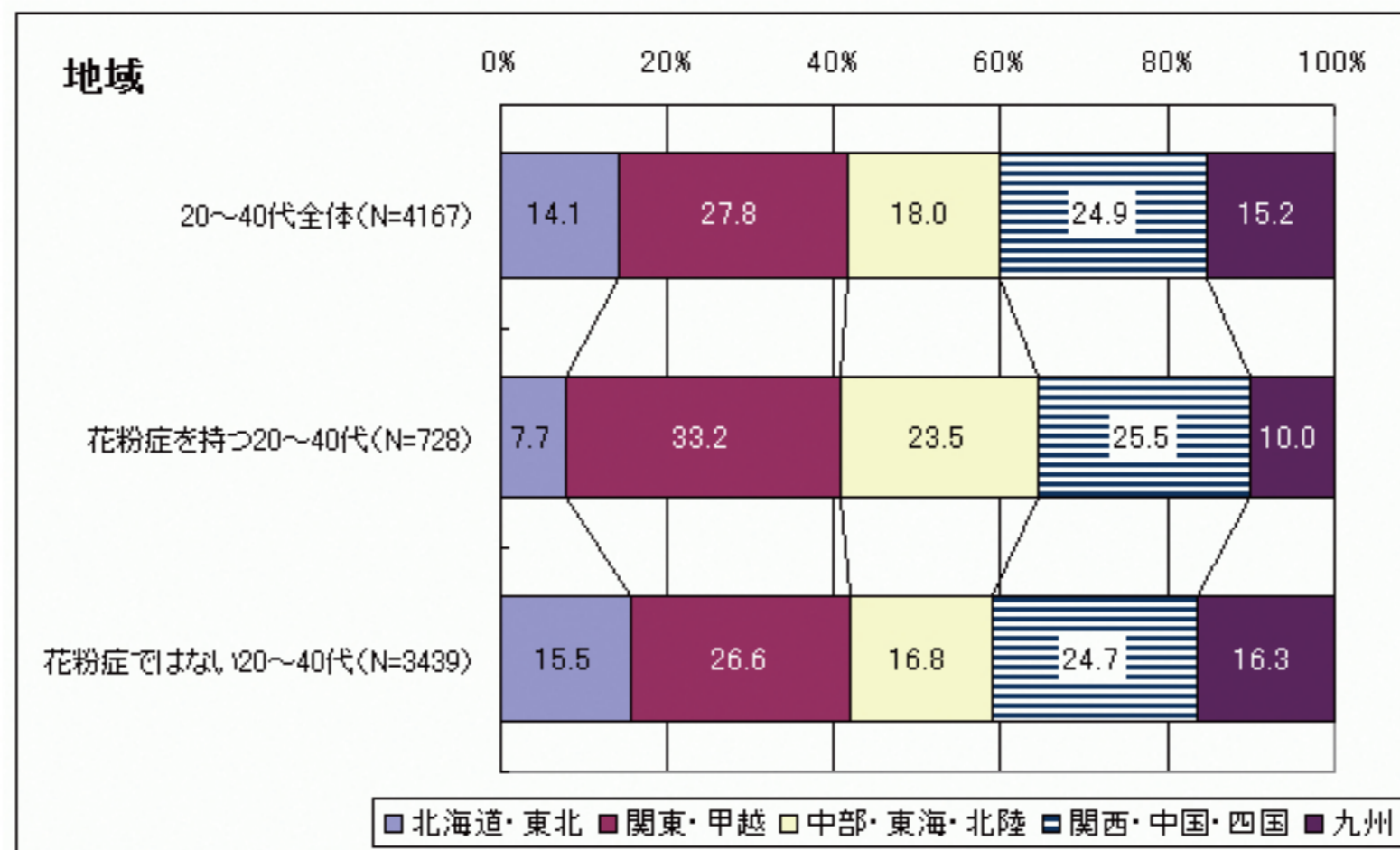
※ ここでいう花粉症の人とは、設問「日頃の健康状態で気になる症状」において、「花粉症」と回答した人のことをいい、医師の診断を受けた患者とは違います。

- ★ 花粉症を持つ人の属性は？
- ★ 花粉症を持つ人が快適に過ごすために利用しているものは？
- ★ 食べ物に対する意識は？

■花粉症を持つ人の属性は？

地域別では、「関東・甲越」「中部・東海・北陸」に花粉症の人が多い。一方で「北海道・東北」や「九州」では花粉症の人は少ない。

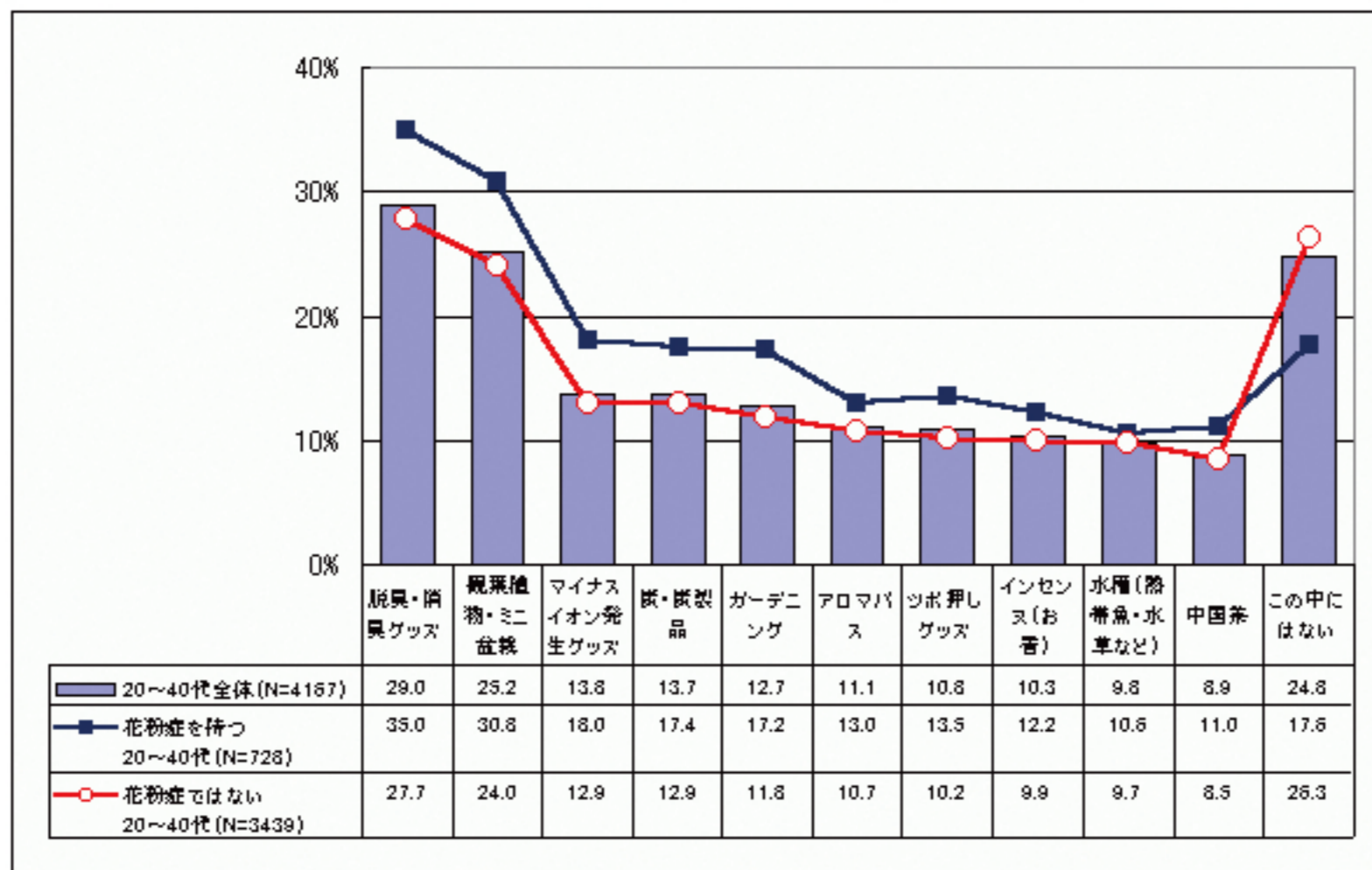
▼「地域別」 - JNNデータバンク2002(2002年11月実査)より



■快適に過ごすため利用するのは？

- 花粉症を持つ人には「脱臭・消臭グッズ」を利用している人が多く、部屋の中の環境に気を使っていることがわかる。
- また花粉症の人の方が、「観葉植物」や「ガーデニング」といった自然を取り入れる意識が高い。

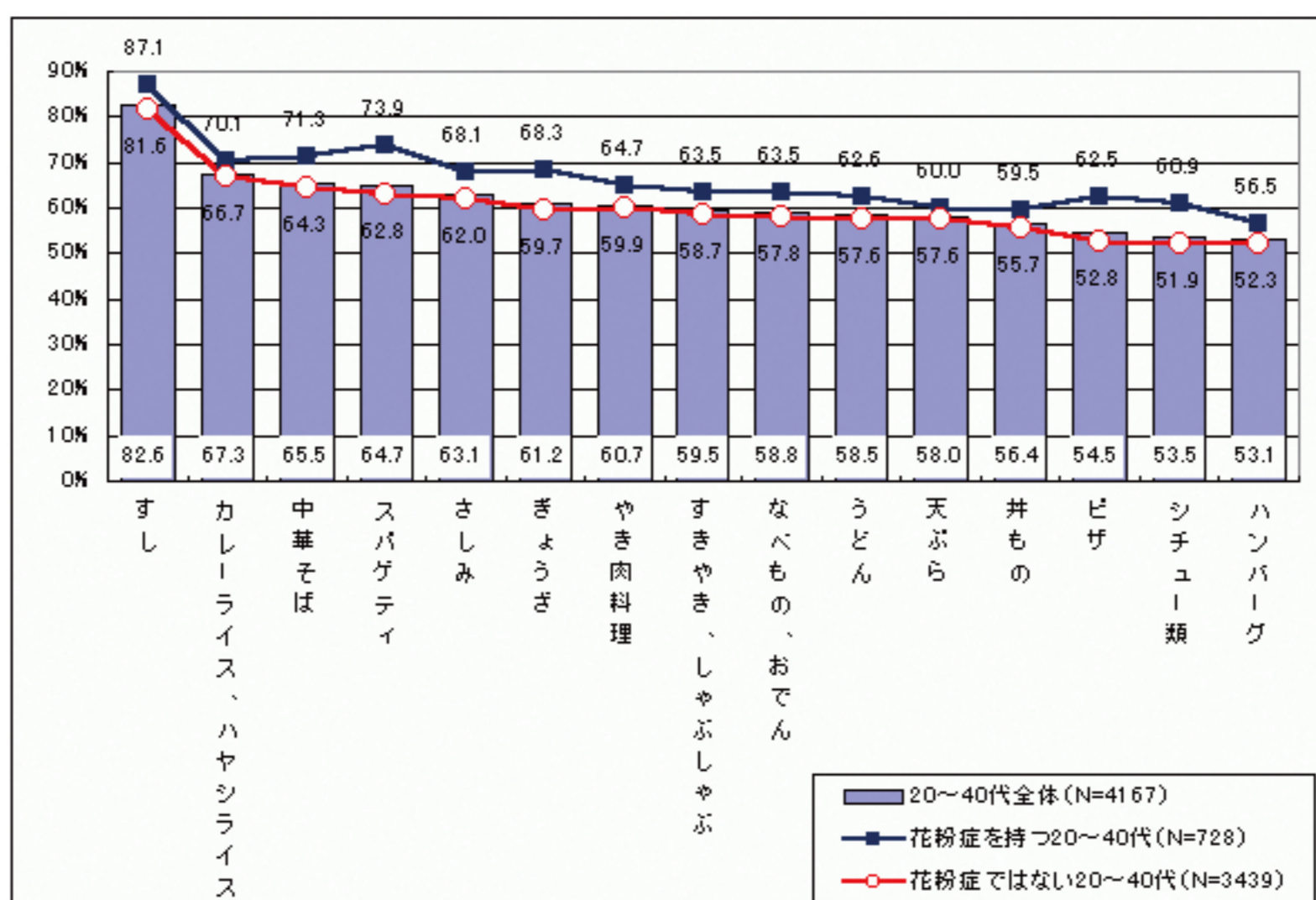
▼「快適な生活のために利用しているもの」- 26カテゴリーの中トップ10 JNNデータバンク2002 より



■食べ物の好みは？

- 花粉症を持つ人は、総反応値が高いことから、食べ物について関心が高いことがわかる。
- 花粉症の人の数値は全体的に高いが、特に「中華そば」「スパゲティ」「ぎょうざ」「ピザ」「シチュー類」といった中華、洋食の食べ物が好まれている。一方で和食に関しては、中華、洋食ほど大きな差は見られない。

▼「好きな食べ物」 - 33カテゴリーの中トップ10 JNNデータバンク2002 より



※ 総反応値 = 各カテゴリー(選択肢)の反応値を足上げた合計値
上記の場合、33カテゴリーの反応値の合計